

「明日への責任」

内野あきひろ活動報告

第3号(夏号)

発行年月
2016年8月発行

発行者
春日市議会議員
内野 あきひろ



主権者教育と18歳選挙権

平成28年 第1回定例会
本会議3月15日 一般質問

◇春日市独自の主権者教育を

問 昨年6月の定例会で「一般質問した
が、その後の学校現場における主権者
教育の取り組みと現状について

答 中学校については体験的な学習活
動として、架空の政党を作った討論会
や、生徒会選挙の際には正規の投票
箱を春日市選挙管理委員会から借り
てきて、厳粛かつ臨場感のある投票
体験を実施している。

問 国や県の指針を待ってからという
受動的な対応が必要であり、春日市
独自の主権者教育の方針は。

答 児童生徒の市民性が高まるコミュニ
ティースクールを展開し、子供自身に
市民性について自覚させ、育成できる
取り組みを進めていく。

◇自転車安全対策と自転車保険

問 地域や学校現場での自転車事故防
止に向けた安全指導について

答 小学4年生から安全教育の一環と
して交通安全教室を実施している。
中学校では日常的に指導を行っている。



7月 春日クローバープラザにて

教育委員会では、学校の主体性を尊重
して支援している。地域によっては、親
子自転車マスター証を渡す活動を展開
している。

問 スケアードストレート方式の交通安
全教室を実施する考えはあるか。

答 筑紫地区の公立高校のみで実施さ
れている。市内中学校での実施につい
ては、経費の課題がある。

問 兵庫県の様に、自転車保険加入を義
務化する条例について本市の考えは。

答 兵庫県の取り組みは県全体のスケ
メリットを生かしたもので、福岡県では
現在検討しておらず、春日市単独での
条例を制定する考えはない。

水道企業事業団所掌事務に関する説明責任は？

◇一部事務組合と市政との関わり

について

問 一部事務組合の法的位置付けと、歴
史的背景における市政のかかわりは。

答 一部事務組合とは執行機関と議
会を有し、それを構成する市町村と
同格の独立した特別の独立した特別
地方公共団体である。地方自治法2
84条第3項の規定に基づき、春日市
では昭和40年代より行財政改革を目
的に、広域行財政推進の視点で、一部
事務組合を設置し近隣の市や町と共
同で処理してきた。

問 一部事務組合の問題について、市民
への説明はどのような形ですのか。

答 一部事務組合の問題の説明責任は、
本来当該の団体が担うべきだが、本
市では市民への説明責任を果たす場
として、出前トーク 市長と語る」を
通じて市民への説明責任を十分に果
たしていく。また、その場で今回の違法
取水問題について詳細を説明するチャ
ンを配布する。市報かすがや、水レター
でもお詫びの記事を掲載している。



春日原駅前にて

◇投票率UPについて

問 昨年公職選挙法が改正され、7月
の参議院議員選挙から実施される。
18歳から20歳の新しい有権者に向
けて、春日市独自の取り組みは。

答 県立春日高校においては、全学年
を対象に「主権者教育」の一環とし
て講演会を開催している。また、3
年生を対象にした模擬投票も行って
いる。今後は市報かすがで市ウエ
ブサイトを活用し、新しい有権者
に向けての啓発活動も行っていく。

問 期日前投票所の増設と費用はど
うか、増設が難しい場合は法改正で可
能となった投票時間延長の検討は。

答 期日前投票所の増設については、
意見交換を行っているが費用面や場
所の確保の課題がある。仮に1ヶ所
1週間開設した場合の費用試算額
は、約320万円となる。投票率向
上の観点から、今後も他市の取り組
み状況等について情報収集・分析に
努めていく。期日前投票所の投票時
間延長の見直しは、現時点では考
えていない。

要望 住みやすい春日、これから多く
の若い世代の意見が反映される町
くりのためにも、多くの若者が進ん
で参加できる春日市独自の施策を
願います。



H28. 第2回 6月議会一般質問





2月より食育をテーマにしたこども食堂は、はなちゃんのみそ汁下大利食堂が毎月一回開かれ、お手伝いしています！



映画「はなちゃんのみそ汁」阿久根監督と



7月参議院銀選挙応援活動(春日原駅)



古賀ゆきひと参議院議員と

7月10日に行われた参議院議員選挙福岡選挙区では、民進党公認の古賀ゆきひとさんが67万392票を獲得。堂々のトップ当選でした！今後の国会での活躍を期待すると共に、今回ご支援いただきました皆様、誠にありがとうございました。



5月野田国義参議院議員と朝の街頭活動(博多駅前)

子供食堂 はなちゃんのみそ汁下大利食堂への応援活動！

4月には新任保護司の認証式が福岡保護観察所で行われ、新任の保護司として仲間入りさせていただきました。現在、春日市内には23名の保護司が活動しています。7月9日には犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする、第66回 社会を明るくする運動」推進大会を春日市サンホールで開催。作文発表では、市内小学生の4作品が表彰されました。



保護司として活動



キャラクターの「ホゴちゃん」！

古賀ゆきひと氏 参議院議員選挙 福岡選挙区トップ当選！

春日市小倉地区の井ノ尻公園



3月初旬に小倉地区井ノ尻公園近隣住民の方から、たびたび公園で遊んでいる子供たちのボールが、柵を飛び越え近隣住宅や車への破損が発生していることへの苦情や交通事故への心配が寄せられました。早速、市役所の都市計画課公園担当者に相談し、東側部分に防護ネットの設置対応をさせていただきます。

防護ネット

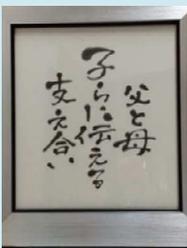
小倉地区井ノ尻公園防護ネット設置

川柳コーナー

- 優秀賞 父と母 子らに伝える 支え合い
- 佳作 差別無い 参画目指す 郷土愛
- 佳作 性別の線引き無くし 正規職

(川柳会 福岡楠の会・宮崎 世詩凡所属)

内野里夢



春日市男女共同参画川柳大会にて3作品受賞！



7月街頭行進(天神～博多駅)



2月総務文教委員会行政視察 (岩手県盛岡市)



6月熊本地震被災地への募金活動 (JR大野城駅)



2月富士山麓での滝修行

6月4日・5日 凛として「春日市文化協会主催の第24回かすが芸術祭がふれあい文化センターで華々しく開催され、私が所属する春日混声合唱団「つくしの風」は、いのちの歌・麦の唄の2曲を披露しました。



スプリングホールにて